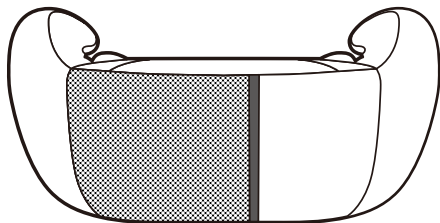


Cradle

クレイドル ジュニアシートSB



企画・販売元 株式会社シーエー産商
お客様相談窓口

0120-034-017

受付時間 AM10:00~12:00・PM1:00~PM5:00(月曜日・金曜日・弊社休日を除く)
〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

RC6103-RC6104-2025-11

Cradle

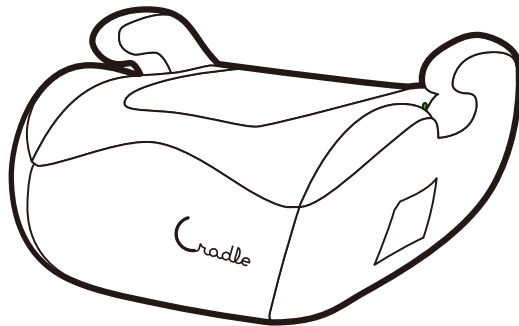
クレイドル ジュニアシートSB

取扱説明書/保証書

ご使用になる前に、必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。

Universal belted

3点式シートベルト

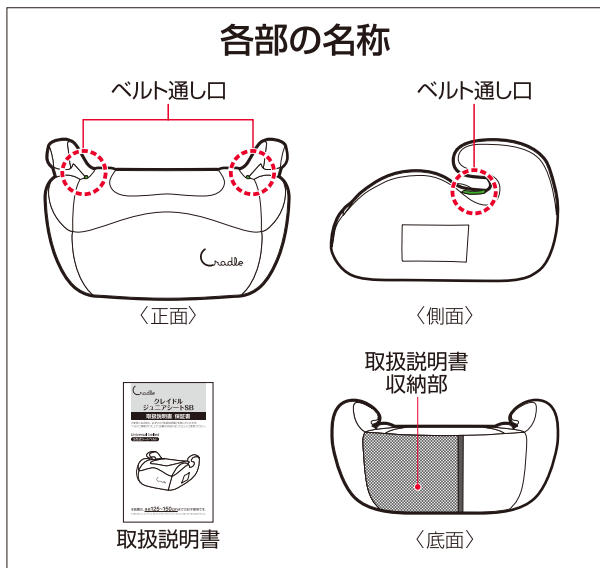


本装置は、身長**125~150cm**までのお子様用です。

※本書に使用しているイラストは、取り付け方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

目次

■各部の名称	1
■ご使用になる前に	2
本装置について/ご利用にあたって	2
使用できるシートベルト	3
使用できないシートベルト	4
安全にご使用いただくために	5
■本装置を使用する	7
お子様を乗せる前に	7
お子様の乗せ方/降ろし方	
■お手入れのしかた	9
カバー類の取り外し	9
座力カバー・座面等	
■困ったときには	9
■保証規定/保証書	10



ご使用になる前に

本装置について

本装置は、安全基準(UN ECE R129/03)[※]に適合しており、身長が125～150cmまでのお子様を対象とした、R129改良型年少者用補助乗車装置です。

※UN ECE R129は、従来の安全基準「UN ECE R44/04」適合のチャイルドシートと比べ、より安全性を高めるために推進された新しい安全基準です。



●新基準UN ECE R129の詳細については、弊社HP(QRコード参照)をご覧ください。

本装置は、身長が125～150cm(7歳頃～12歳頃)までのお子様にご使用いただけます。

本装置は、3点式シートベルトが装備されている車両に装着できますが、装備されていても車種によっては適合しない場合がありますので、必ず本製品の『取扱説明書』・車両の『取扱説明書』をご確認ください。

〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用をお控えください。特にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店または弊社「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

ご利用にあたって

●本書を読んでいただくためのポイントマークについて

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

⚠ 警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。

⚠ 注意

安全のため、ご注意ください。記載しています。

補足

より安全・快適にご使用いただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

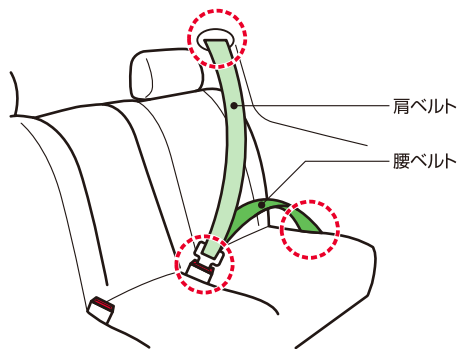
✕ 図に表示している行為の禁止を示しています。

使用できるシートベルト

3点式シートベルト

必ず3点式シートベルトをご使用ください。

(腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト)



3点式シートベルトの種類

 **ELR緊急ロック式**
(巻き取り機能付)

ゆっくり引き出すと自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックするシートベルト。

 **ALR/ELR**
(チャイルドシート固定機能付)

すべて引き出した後で自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。すべて巻き取るとロックが解除されるシートベルト。

 **その他**

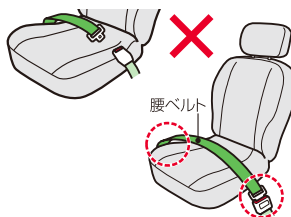
上記にあてはまらないシートベルトは、ご使用いただけません。

※ご使用になる前に、車両の「取扱説明書」をご確認ください。

使用できないシートベルト

●2点式シートベルト。

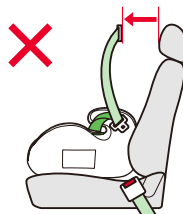
※腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト。



●車両のバックル、シートベルトが座面と背もたれよりも10cm以上前に出ている。



●肩ベルトの出口が座席よりも前にある。 (背もたれを起こしたり、座席を前にスライドさせることで使用できる場合があります。)



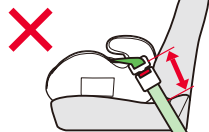
●自動式ショルダーベルト(パッシブシートベルト)※が装備されている。 ※ドアを開めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



●腰ベルトまたは肩ベルトがドアに取り付けられている。



●受け側のバックルベルトの長さが15cm以上ある。 (車両のバックルやタンクが本装置とあたり、しっかり締め付けができません。)

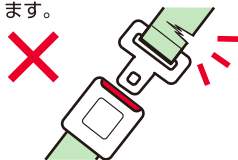
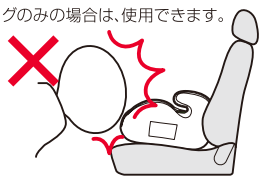


安全にご使用いただくために

⚠ 警告

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本装置は「取扱説明書」通りに取り付けてください。
- 座面の幅が36cm以下、座面の奥行が40cm以下の座席には取り付けできません。
- 車両座席の種類や形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用してください。
- 走行中にお子様の乗せ降ろしや調節は絶対にしてしないでください。
- 緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください。(例：片側スライドドアのドア側座席など)
- お子様を乗せたまま、車両から決して離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- 助手席や進行方向に対して、横向きや後ろ向きの座席には取り付けしないでください。
- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。
※サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの場合は、使用できます。
- 車両のシートベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合があります。
- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバーを外して使用しないでください。
- 事故を起こした場合、見た目に問題が無くても、ご使用しないでください。



⚠ 注意

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 走行や運転操作の支障になる座席には、取り付けしないでください。
- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないでください。
- 車両のシートベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。
- 本装置に重いものを載せないでください。
- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。
- 直射日光があたると、本装置やシートベルトのタングなどが熱くなってヤケドをするおそれがあります。お子様を乗せる前に各部に触れて熱くなっていないかを確認してください。
- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ず車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際に、本装置が移動してケガをするおそれがあります。
- 本装置を取り付ける座席には、マット類など何も置かないでください。(本革シートなどのシートを保護するためのマットは除く)。衝突した際、本装置の性能が十分発揮されない場合があります。
- カバー類のお手入れに、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



本装置を使用する

お子様を乗せる前に

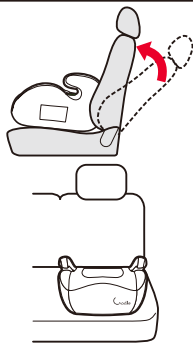
身長が125cm以上のお子様にご使用いただけます。

※本装置は安全上、後部座席に取り付けることをお勧めします。

車両の座席がリクライニングできる場合は、起こした位置で本装置を使用してください。

極端に倒した位置で使用すると、事故などの衝突時にお子様の身体がシートベルトの下からすり抜けたり、首に掛かったりする場合があり、非常に危険です。

本装置は車両の背もたれとの間に、大きな隙間がないように設置します。

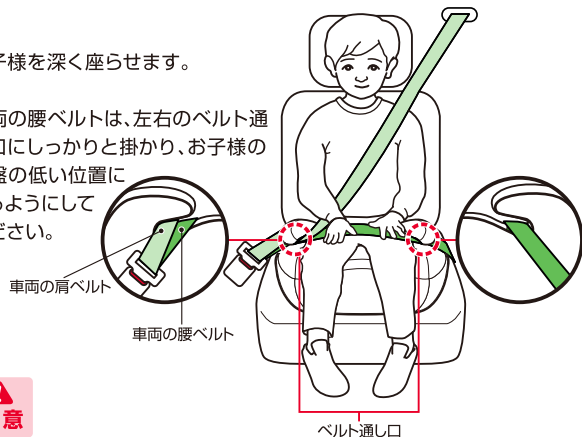


お子様の乗せ方

1

お子様を深く座らせませす。

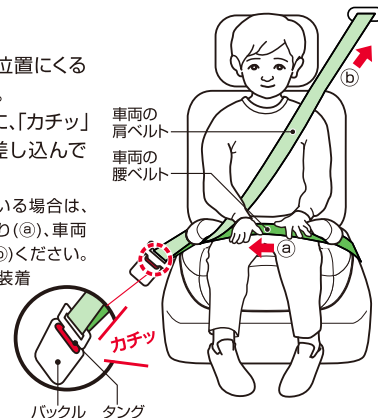
車両の腰ベルトは、左右のベルト通し口にしっかりと掛かり、お子様の骨盤の低い位置にくるようにしてください。



2

車両の肩ベルトは、肩の位置にくるように調節してください。タングを車両のバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

※車両の腰ベルトが緩んでいる場合は、車両の腰ベルトを引っ張り(Ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(Ⓑ)ください。確実にフィットするように装着してください。



取り付け後の確認

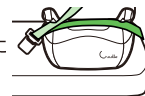
- 本装置と車両の背もたれとの間に、大きな隙間がない。
- 車両のシートベルトに、ねじれがない。
- 車両の腰ベルトがお子様の骨盤の低い位置にあり、車両の肩ベルトがお子様の首に掛かっていない。
- 座面左右にあるベルト通し口に、車両のシートベルトがしっかり掛かっている。
- 車両のバックルにタングが確実にセットされている。

お子様の降ろし方

車両のバックルボタンを押してロックを解除し、お子様を降ろしてください。

補足

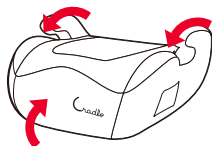
本装置を使用しない場合でも、タングをバックルに差し込み、固定してください。
※本装置が移動してケガするおそれがあります。



お手入れのしかた

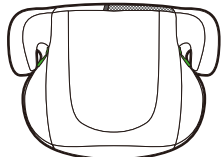
カバー類の取り外し

座力カバーの手前を引き上げて、
座力カバーを取り外します。



座力カバー

- 中性洗剤を使い手洗いしてください。
- 洗濯機(手洗いモード)で洗う場合は、必ず洗濯ネットを使用してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- 脱水機・衣類乾燥機、アイロンは使用しないでください。



座力カバー



座面等

- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- 座面本体を水洗いしないでください。水が中に入ると抜けません。



ウレタン

座面

困ったときは

弊社HP「よくあるご質問 Q&A(QRコード)」をご覧ください。
解決しない場合は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)
までお問い合わせください。



保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い上げになった日より1年間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などのメーカーの責任によるものは無償保証いたしますが、お客様で誤ったご使用によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
 - フレージおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - 縫製部品の傷やぶれ、変色。
 - 天災地変や、事故などによる故障や損傷。
 - 有償修理時に要する発送料費。
 - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
 - 部品の紛失。
 - 必ず保証書とレシートまたは販売証明書をご提示がない場合。
 - 間違った使用や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
 - 保証書に製品名をお買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。
- ④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
- ⑥事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
- ⑦保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑧ご購入、ご移動で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑨本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答の場合は保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方)にのみ有効です。第三者から譲り受けた場合(リサイクルショップやネットオークション等含む)、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
- ⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。
 - *製品が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねる場合があります。
 - *保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。
 - *保証書は事前の通知なく変更される場合があります。

保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名	クレイドル ジュニアシート	お買い上げ年月日	年 月 日	故障内容記入欄
お名前	ジュニアシート	保証期間	お買い上げ日より1年間	
お客様	ご住所	TEL		
販売店	店名	住所	TEL	

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
- ご提供いただいた個人情報、保証書に基づいたアフターサービスのために使用し、その目的で使用することは一切ございません。
- 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 品質向上のため、予告なしに一部仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。